



# 新年の

# ごあいさつ



尾道市長

平谷 祐宏

**新**春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。  
市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本市におきましては、今まで積み上げてきたまちづくりにより、日本遺産として全国最多3件が認定され、しまなみ海道サイクリングロードがナショナルサイクルルートとして指定されるなど、飛躍的に知名度が向上している中、レモンをはじめとした多種多様な果物の産地を有する強みを活かし、フルーツ王国尾道として、さらなるブランド力の向上に努めているところです。こうした中、昨年は、スポーツを通じて、健康づくりや地域・経済の活性化などを図るため、「スポーツ無限大おのみち」プロジェクトを立ち上げました。

本年は、こうした尾道ならではのあらゆる地域資源を結集し、存分に活用することで、人と人の交流によって稼ぐ力を伸ばし、選ばれるまちになるよう、「交流の産業化」を重点戦略の一つとして取り組んでまいります。また、先人たちが培ってきた尾道の素晴らしい個性

である、海事都市、文化芸術創造都市としての強みを市民の皆様とさらに磨き上げるとともに、シビックプライドの醸成を図ってまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、燃油・物価高騰により疲弊した地域経済を国、県及び商工団体等と連携して回復させ、市民の皆様が誇りと愛着を持ち、笑顔で暮らせる「チーム尾道」づくりに邁進してまいりますので、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

**新**年明けましておめでとうございます。  
市民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から市議会の活動に対しまして格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

長期化するコロナ禍において、様々な制約が続く中でも、議会としてできることをしようと、議会改革に取り組んでまいりました。情報公開をさらに一歩進めるため、6月定例会より常任委員会の様子をYouTubeで録画配信（字幕あり）しております。

また、若者の声を直接聞き、尾道市の今後に活かし、市議会を深く知っていただきたいという思いから、学生が議員となって質問する模擬議会として、「学生議会」を開催しました。学生議員の質問は、実際の議会でも取り上げて、市議会の活性化に役立てました。さらに、議員が長期欠席した場合に報酬の減額を可能にする条例を制定し、議員の職責を明確にしました。

本年の干支である「兎」のように、小さな声も聞き逃さず市民の皆様のお心に耳を傾けながら、飛躍の年として実行力を持ち、「尾道」の魅力を活かした地方創生に取り組んでまいります。市民の皆様のご意見、ご要望を真摯に受け止め、市政に反映させてまいりますので、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



尾道市議会議員

高本 訓司

